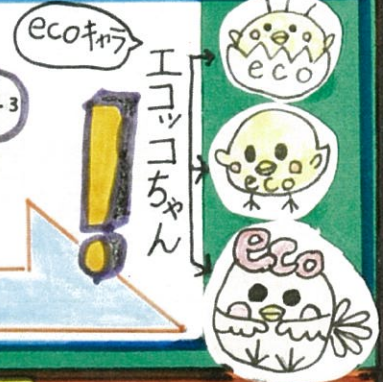


# 昔と今と未来のeco タイムスリップ!



## eco 子新聞

発行者  
 栗沢村立千俣小五年  
 里岩大成  
 入澤穂乃花  
 千川其衣弥  
 宮崎はぐみ  
 2014年12月22日発行



今はエコな活動がた  
 くさんあるけど、昔の  
 学校はエコなこと、し  
 てたのかな? 気になっ  
 たので私たちのおじい  
 ちゃん、おばあちゃん  
 にアンケートをしまし  
 た。調べてみると、昔  
 の小学生たちも自然と  
 一緒に生活しながらエ  
 コ活動をしていること  
 がわかった。(穂乃花)

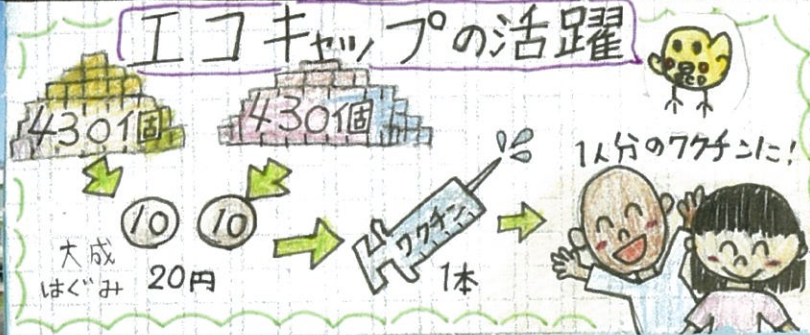
### 昔の人もエコいっぱい!

#### 千俣小エコの歴史

私たちが通っている群馬県榛原村立千俣小  
 校は今年で閉校となってしまいます。百四十年  
 も続いた母校が閉校になってしまふということ  
 で、昔と今、そして未来の小学校ではどんなエ  
 コなことがあるのか調べてみることにしました。

昔の学校でエコだった ことは何ですか?	エコな遊び 46個	エコな生活 8個	防寒 4個
------------------------	-----------	----------	-------

- ゲームなど電気を使わない遊び!
- 牛乳がビンだった(もって昔はやかんでくばってた!?) → 何回でも使える!
- はてんを着る → 何回でも使える。自分で作れる!
- カンケリ(ゴミになるものを遊びで再利用!)
- 牛乳パックの集めて再利用!
- 農具は川で洗う → ムダな水は使わない。
- まきストーブ → 電気代0!!



#### 私たちが今できること

今、私たちができるエコ活動は何だろうか?  
 現在、千俣小では地球の未来のことも考えて様  
 々なエコ活動をしています。千俣小では一年間  
 に八十七百九十二個のエコキャップが集まっ  
 た。先生に聞いたら集めたエコキャップは外国の子  
 どもたちのワクワンになるそう。ゴミとして  
 捨ててしまふキャップが遠くはばれた国の子ど  
 も達に役立っていると思うと、これからもエコ  
 キャップをたくさん集めていきたいと思う。

#### 他にも...

- ヒーターを使いすぎない (18℃)
- 明るい所の電気OFF
- 再生紙 (職員室では再生紙を活用)



#### 未来の学校のエコを想像しよう



#### エコな未来をみんなでご考えよう

未来の小学校にはどんなエコがあふれているのか? 私たちは建設途中の新しい学校の校舎に調べに行きました。

新校舎のエコその①  
**自動照明**  
 新しい校舎のトイレの照明は人がいないと自動で消えます。これでムダな電気を使わずにすむわやです。(其衣弥)

新校舎のエコその②  
**蓄熱ストーブ**  
 蓄熱ストーブとは電気が料金の安い深夜に熱をためて、使用する時に効率よく熱を出します。地球にも学校にもやさしいストーブです。

この新聞を作った  
 てわかった事は、昔も  
 今も時代にあつたエコ  
 をしているという事、  
 未来にはもっとすてき  
 なエコが待っているこ  
 う事だ。千俣小  
 は、エコの歴史はこれ  
 からも続いていくのだ